【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第５区分
【発行日】令和4年12月15日(2022.12.15)

【国際公開番号】WO2022/080401
【出願番号】特願2022-557032(P2022-557032)
【国際特許分類】
Ｄ０２Ｇ　3/36(2006.01)
【ＦＩ】
Ｄ０２Ｇ　3/36

【手続補正書】
【提出日】令和4年10月27日(2022.10.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ポリイミド短繊維を含有する紡績糸であって、
（１）ポリイミド短繊維の含有量が５０質量％以上であるポリイミド系短繊維束を含み、
（２）紡績糸中のポリイミド短繊維の含有量が２０質量％以上である、
ことを特徴とする紡績糸。
【請求項２】
ポリイミド短繊維を含有する紡績糸であって、糸条長手方向に対して垂直な断面において芯部と鞘部とを有し、鞘部が前記ポリイミド系短繊維束である、請求項１に記載の紡績糸。
【請求項３】
ポリイミド短繊維を含有する紡績糸であって、糸条長手方向に対して垂直な断面において芯部と鞘部とを有し、芯部が前記ポリイミド系短繊維束である、請求項１に記載の紡績糸。
【請求項４】
鞘部がセルロース系繊維を５０質量％以上含有する、請求項３に記載の紡績糸。
【請求項５】
糸条長手方向に対して垂直な断面における前記芯部と前記鞘部との面積比が、芯部：鞘部＝８０：２０～２０：８０である、請求項２～４のいずれかに記載の紡績糸。
【請求項６】
ウースター斑（Ｕ％）が１３％以下である、請求項１～５のいずれかに記載の紡績糸。
【請求項７】
ポリイミド短繊維の繊維長が２０～８０ｍｍである、請求項１～６のいずれかに記載の紡績糸。
【請求項８】
請求項１～７のいずれかに記載の紡績糸を含む織編物。
【請求項９】
紡績糸を製造する方法であって、以下の（１）及び（２）の工程：
（１）ポリイミド短繊維１００質量部及び油剤０．０５～０．３質量部を含む短繊維原料を用い、混打綿処理により、ポリイミド短繊維を５０質量％以上含有するシート状のラップを得る工程、及び
（２）前記シート状のラップをカーディング処理するに際し、当該カーディング処理後に

より得られるウエブの静電気発生量を－０．２～＋０．２ｋｖの範囲内に調整しながらカードスライバーを得る工程
を含むことを特徴とする紡績糸の製造方法。
【請求項１０】
さらに（３）粗紡工程として、前記カードスライバーから得られた複数の練条スライバーを用い、少なくとも１本の練条スライバーを芯用スライバーとし、他の練条スライバーを前記芯部用スライバーに巻付けつつ紡出することによって二層構造を有する粗糸を得る工程を含む、請求項９に記載の製造方法。